

重要種一覧（両生類・爬虫類・哺乳類）

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	文化財保護法	種の保存に関する法律	RL	確認河川数																
									北海道	北陸	中部		近畿	中国	四国		九州								
									網走川	信濃川	天竜川	庄内川	鈴鹿川	九頭竜川	天神川	吉野川	那賀川	嘉瀬川	本明川	白川	番匠川	確認河川数			
1	両生綱	有尾目	サンショウウオ科	エゾサンショウウオ	<i>Hynobius retardatus</i>			情報不足 (DD)	●														1		
2			イモリ科	アカハライモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>			準絶滅危惧 (NT)		●	●			●	●		●					●		7	
3		無尾目	アカガエル科	トウキョウダルマガエル	<i>Rana porosa porosa</i>			準絶滅危惧 (NT)		●														1	
4				ナゴヤダルマガエル	<i>Rana porosa brevipoda</i>			絶滅危惧 I B類 (EN)			●	●													2
5	爬虫綱	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ	<i>Mauremys japonica</i>			情報不足 (DD)			●	●	●	●						●			5		
6			スッポン科	ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i>			情報不足 (DD)		●	●	●				●				●	●	●		7	
7	哺乳綱	モグラ目 (食虫目)	モグラ科	エチゴモグラ	<i>Mogera etigo</i>			絶滅危惧 I B類 (EN)		●													1		
8			コウモリ目 (翼手目)	ヒナコウモリ科	ヤマコウモリ	<i>Nyctalus aviator</i>			準絶滅危惧 (NT)		●	●												1	
		サル目 (霊長目)	オナガザル科	ニホンザル	<i>Macaca fuscata fuscata</i>			絶滅のおそれのある地域個体群 (LP) (北奥羽・北上山系、金華山)																○	0
																								○	0
	ネズミ目 (齧歯目)	リス科	ニホンリス	<i>Sciurus lis</i>			絶滅のおそれのある地域個体群 (LP) (中国地方、九州地方)		○															0	
																								0	
9	ネコ目 (食肉目)	イタチ科	エゾクロテン	<i>Martes zibellina brachyura</i>			準絶滅危惧 (NT)	●															1		
			チョウセンイタチ	<i>Mustela sibirica coreana</i>				準絶滅危惧 (NT)					○	○	○										0
10	ウシ目 (偶蹄目)	ウシ科	カモシカ	<i>Capricornis crispus</i>		特天	絶滅のおそれのある地域個体群 (LP) (九州地方)		●														1		
両生類水系別確認種数									1	2	2	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	1		
爬虫類水系別確認種数									0	1	1	2	2	1	0	0	1	0	2	1	1				
哺乳類水系別確認種数									1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
両生類地方別確認種数									1	2		2		1	1		1				1				
爬虫類地方別確認種数									0	1		2		1	0		1				2				
哺乳類地方別確認種数									1	2		1		0	0		0				0				

注1) ○は、RL地域個体群で該当地域外での確認、または自然分布域外での確認を示す。
 注2) 種数の計数は「平成18年度版河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル [河川版]」に準拠して行った。

- 凡 例)
 文化財保護法
 特天: 特別天然記念物、天: 天然記念物
 種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
 国内希少野生動植物種および緊急指定種
 RL 環境省編(2006: 両生類、爬虫類) 「レッドリスト 両生類、爬虫類」
 RL 環境省編(2007: 哺乳類) 「レッドリスト 哺乳類」
 絶滅 : 我が国ではすでに絶滅したと考えられる種
 野生絶滅 : 飼育・栽培下でのみ存続している種
 絶滅危惧 I A類 : ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
 絶滅危惧 I B類 : I A類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
 絶滅危惧 II類 : 絶滅の危険が増大している種
 準絶滅危惧 : 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
 情報不足 : 評価するだけの情報が不足している種
 付属資料「絶滅のおそれのある地域個体群」
 : 地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群